

**第3期物質・デバイス領域共同研究拠点キックオフシンポジウム  
～クロスオーバーによるマテリアルイノベーション～**

**オンラインポスターセッション**

| 発表番号            | 題目／著者（○：発表者）／所属  |
|-----------------|--|
| <b>ポスター発表1</b>  | 半導体を用いた超高感度抵抗検出型磁気共鳴<br>○福田 昭 <sup>1</sup> 、松尾 保孝 <sup>2</sup><br>1:兵庫医科大学医学部、2:北海道大学電子科学研究所   |
| <b>ポスター発表2</b>  | 側鎖変調されたポリチオフェンドープ膜の構造と電子物性<br>○伊藤 駿一郎 <sup>1</sup> 、竹延 大志 <sup>1</sup> 、太田 裕道 <sup>2</sup><br>1:名古屋大学大学院工学研究科、2:北海道大学電子科学研究所   |
| <b>ポスター発表3</b>  | 次世代太陽電池材料SnSのn型薄膜の作製<br>柳 博 <sup>1</sup> 、○鈴木 一誓 <sup>2</sup> 、川西 咲子 <sup>2</sup> 、小俣 孝久 <sup>2</sup><br>1:山梨大学大学院総合研究部、2:東北大学多元物質科学研究所  |
| <b>ポスター発表4</b>  | 水溶性チタン錯体を起点としたペロブスカイト酸化物の形態制御<br>廣中 航太 <sup>1</sup> 、○中島 光一 <sup>1</sup> 、殷 澍 <sup>2</sup><br>1:茨城大学大学院理工学研究科、2:東北大学多元物質科学研究所  |
| <b>ポスター発表5</b>  | 曲面分子スマネンのフッ素誘導体が示す誘電応答挙動<br>○焼山 佑美 <sup>1</sup> 、櫻井英博 <sup>1</sup> 、中澤廣宣 <sup>1</sup> 、田口正宗 <sup>1</sup> 、宮崎梨世 <sup>1</sup> 、福島 孝典 <sup>2</sup> 、芥川智行 <sup>3</sup><br>1:大阪大学大学院工学研究科、2:東京工業大学科学技術創成研究院化学生命科学研究、<br>3:東北大学多元物質科学研究所 |
| <b>ポスター発表6</b>  | ドデカボレート結合マレイミドアルブミン複合体を用いたラット脳腫瘍モデルへのホウ素中性子捕捉療法<br>○柏木 秀基 <sup>1</sup> 、川端信司 <sup>2</sup> 、中村 浩 <sup>3</sup><br>1:大阪医科薬科大学大学院医学研究科脳神経外科学、2:大阪医科薬科大学医学部脳神経外科、<br>3:東京工業大学科学技術創成研究院化学生命科学研究所   |
| <b>ポスター発表7</b>  | 細胞間信号伝達動態の大規模計測を可能にする多色Ca <sup>2+</sup> イメージング法の開発<br>○堀川 一樹 <sup>1</sup> 、永井 健治 <sup>2</sup><br>1:徳島大学 先端研究推進センター、2:大阪大学産業科学研究所   |
| <b>ポスター発表8</b>  | システムとの対話におけるユーザのマルチモーダルセンシングに関する研究<br>○岡田 将吾 <sup>1</sup> 、駒谷 和範 <sup>2</sup><br>1:北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科、2:大阪大学産業科学研究所  |
| <b>ポスター発表9</b>  | フロインドールを有する新規ヘテロ[6]ヘリセンの合成研究<br>○中島 涼菜 <sup>1</sup> 、荒江 祥永 <sup>2</sup> 、入江 亮 <sup>2</sup> 、井川 和宣 <sup>3</sup> 、友岡 克彦 <sup>3</sup><br>1:熊本大学大学院自然科学教育部、2:熊本大学大学院先端科学研究部、3:九州大学先導物質化学研究所  |
| <b>ポスター発表10</b> | 5,10-ジアザ[6]ヘリセン類の立体化学的安定性に及ぼすN-置換基効果<br>○右田 真悠 <sup>1</sup> 、東 沙耶 <sup>1</sup> 、荒江 祥永 <sup>2</sup> 、入江 亮 <sup>2</sup> 、井川 和宣 <sup>3</sup> 、友岡 克彦 <sup>3</sup><br>1:熊本大学大学院自然科学教育部、2:熊本大学大学院先端科学研究部、3:九州大学先導物質化学研究所                 |

今回のポスターセッションは、コミュニケーションツールのslack（スラック）を使用して行います。slackにて、ポスターセッションの発表者それぞれのチャンネル（**ポスター発表1**から**ポスター発表10**まで）が用意され、その中に発表資料のPDFファイルの共有リンクを掲載します。一般参加者の方は、随時発表資料を閲覧でき、必要に応じてそのチャンネル内にコメントを書いていただくことができます。下記URLにアクセスし、ご関心のある【**ポスター発表1**】～【**ポスター発表10**】のチャンネルにご訪問ください。

[https://join.slack.com/t/w1658285724-a2f536359/shared\\_invite/zt-1edqm0cqf-Pc6PS30aJ~kP73\\_pk1r7A](https://join.slack.com/t/w1658285724-a2f536359/shared_invite/zt-1edqm0cqf-Pc6PS30aJ~kP73_pk1r7A)